

2020年6月28日(日) 狭山キリストの教会 礼拝説教

テキスト：1コリント12章14節～22節

タイトル：一聖霊の働きー「お前は要らない!？」

「御霊の賜物」とは_____のために神が備えて下さった能力のこと

御霊の賜物の目的は? 「みな_____となるために」

1コリント12:7 しかし、みなの益となるために、おのおのに御霊の現われが与えられているのです。

すべては神の_____のため

みこころのままに：主の**主権**

1コリント12:11 しかし、同一の御霊がこれらすべてのことをなさるのであって、みこころのままに、おのおのにそれぞれの賜物を分け与えてくださるのです。

「_____」としての教会論：賜物の多様性と統一

1コリント12:12 ですから、ちょうど、からだが一つでも、それに多くの部分があり、からだの部分はたとい多くあっても、その全部が一つのからだであるように、キリストもそれと同様です。13 なぜなら、私たちはみな、ユダヤ人もギリシヤ人も、奴隷も自由人も、一つのからだとなるように、一つの御霊によってバプテスマを受け、そしてすべての者が一つの御霊を飲む者とされたからです。

- 「一つの御霊を飲む者」・・・皆神の霊を内に宿す者。
ヨハネ7:37-39

2つの教会モデル

「ホームルーム」タイプ

「レストラン」タイプ

エペソ書4:11 こうして、キリストご自身が、ある人を使徒、ある人を預言者、ある人を伝道者、ある人を牧師また教師として、お立てになったのです。12 それは、聖徒たちを整えて奉仕の働きをさせ、キリストのからだを建て上げるためであり、

「成長」とは受ける側から_____側にまわること。

人との比較・・・2つの危険性

1. 劣等感・・・賜物を_____ない

1コリント12:15 たとい、足が、「私は手ではないから、からだに属さない。」と言ったところで、そんなことでからだに属さなくなるわけではありません。16 たとい、耳が、「私は目ではないから、からだに属さない。」と言ったところで、そんなことでからだに属さなくなるわけではありません。

- 足と手? 耳と目?

レッスン：人と比べると自分の_____を見失う。

マタイ25:18 ところが、一タラント預かった者は、出て行くと、地を掘って、その主人の金を隠した。

- 劣等感・・・やる気を失わせる。

「キョロキョロと、わき見運転 事故のもと!」

- 「ダメ出し」という言葉

からだの本質：_____合う関係

1コリント12:17 もし、からだ全体が目であったら、どこで聞くのでしょうか。もし、からだ全体が聞くところであったら、どこでかぐのでしょうか。

- 私の弱点をあなたが補ってくれて、あなたの弱点を私が補う。私に苦手なことがあなたは得意で、あなたの苦手なことが私の得意技。

「自分より優れた者を自分の周りに置きし者ここに眠る」(アンドリュウ・カーネギーの墓誌)

Here lies one who knew how to get around him men who were cleverer than himself.

1コリント12:18 しかしこのとおり、神はみこころに従って、からだの中にそれぞれの器官を備えてくださったのです。

- 神の主権 (as he chose [ESV]) それは、神が定めた事柄

2. 優越感・・・_____

1コリント12:21 目が手に向かって「お前は要らない」とは言えず、また、頭が足に向かって「お前たちは要らない」とも言えません。(新共同訳)

絶対的価値と相対的価値

イザヤ書43:4 わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。…